

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス はびねすタディ王禅寺
------	-----------------------

公表日 2026年3月25日

利用児童数 42

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	4	1	1	どういった活動を想定しているのかで変わるとは思います。室内で活動することをメインとしているのなら確保されていると思うものの、人数によってスペースは狭くなるのではと思う。 1階スペースは狭く、公園などにも行かないので十分確保とはいえないと思います。それぞれの階は少し手狭な印象ですが一階と二階合わせれば十分なのかなと思います。	一目見てわかりやすいエリアごとのコンセプトを提示すれば閉塞感は薄まるのではないかと考え、物品のレイアウトを調整する。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1		4	数字以外聞いていないし、見る機会も少なく分からない 利用日、配置人数が不明のため	サービス提供記録のフォーマットを検討する。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	2	1		外から鍵かけた職員が外で電話していて、他のスタッフも誰も開けられないようで、外で待たされた。災害時にはどうするのでしょうか？また緊急時の脱出方法が子どもにもわかるようにするべきでは？ 職員の転倒により怪我をされた。 子供連も転倒の恐れがあり懸念しています。 活動内容によって一階と二階で物理的にしっかり分けられていて切り替えしやすいと思います。	緊急避難時の退路がもう一つあるがそちらを使用する想定訓練を組み込む
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	1		1	狭い訪問した際にはおもちゃなどもきちんと整理整頓され、玄関や活動スペースなども清潔にされている印象です。	1に準じる
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	1		1	主任の方はそうは思えない。公文の先生止まり。 集中して取り組むのが難しい課題には適宜別の方法を提案して下さったりしました。	ご説明の際、話の比重が学習により過ぎている可能性を考慮し、ニーズに対してコミットし過ぎず各分野について言及するようにする
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16			1	くもなど学習の時間はしっかり取ってくださっていると思います。	言葉の要を読むならば学習以外のSSST等へのアプローチを強めることも考慮する
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	16	1			面談ですり合わせてできていると思います。	継続
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1			迎えにいてお話しされるのは、公文が進んだかどうか、ばかりです	5に準じる
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	2		1	狭い部屋の中でのプログラムが多い 休日などの長時間活動できる日は様々なイベントを企画して楽しませてくれる。	学習型のコンセプトの認知度の低さが出ている可能性を考慮し、プログラムのメリットデメリットをしっかりと伝える。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	1	10	そういった場所では難しいと判断しての通所なので交流はなくてもいいと今は考えます。	スモールステップによる療育が重要であるため保護者様と現状取り組む課題を明確に共有していく。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17						
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17						

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	4		1		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	14	3			送迎の際にも丁寧に相談にのっていただいたり報告していただいています。	継続
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	3				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	3			送迎の際など、その時々細かい困り事などにもアドバイスいただいたり、支援に組み込んでいただいています。	継続
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	2		2	毎月、保護者向けの趣味的な講座を兼ねた茶話会が企画されており、今後参加できたらと思っています。きょうだい支援もこれからはじめていただけたら嬉しいです。	継続
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1		1		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16			1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14			3		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2		3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			3		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12	1		4		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14			3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15	1		1		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	2		2		
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	3				